

編修趣意書

(教育基本法との対照表)

受理番号	学校	教科	種目	学年
31 - 110	中学校	外国語科	英語	第3学年
発行者の 番号・略称	教科書の 記号・番号	教科書名		
17 教出	英語 904	ONE WORLD English Course 3		

1. 編修の基本方針

本教科書は、教育基本法に示された「教育の目標（教育基本法第二条第1～5号）」と、学習指導要領に示された目標を実際の学習活動を通して達成できるように編修しました。すなわち、言語や文化についての幅広い知識と教養を深め、積極的にコミュニケーションを図ろうとする態度とコミュニケーション能力の基礎を養い、我が国と郷土を愛するとともに他国を尊重し、国際社会の平和と発展に寄与する態度を養えるようにしました。

幅広い知識・教養

This page provides tips for speaking and listening. It includes sections like 'Tips for Speaking' and 'Tips for Listening' with illustrations and text explaining how to improve these skills.

▲コミュニケーションに必要な知識

社会の形成への参画

This page features a 'Project' section with a table for recording project progress and a 'How to Study' section with a table for recording study habits.

▲新しいサービスや商品を考え発表する活動

自主および自律の精神

This page is titled 'How to Study' and provides various tips and strategies for effective learning, including time management and study techniques.

▲自学自習方法の紹介

環境の保全に寄与する態度

This page contains an article titled 'Wildlife Should Be Returned to the Wild' with accompanying photos of birds and a 'Think & Try' section.

▲環境問題について考える題材

国際社会の平和と発展に寄与する態度

This page features an article titled 'My Prayer for Peace' with a 'Reading' section and a 'Think & Try' section.

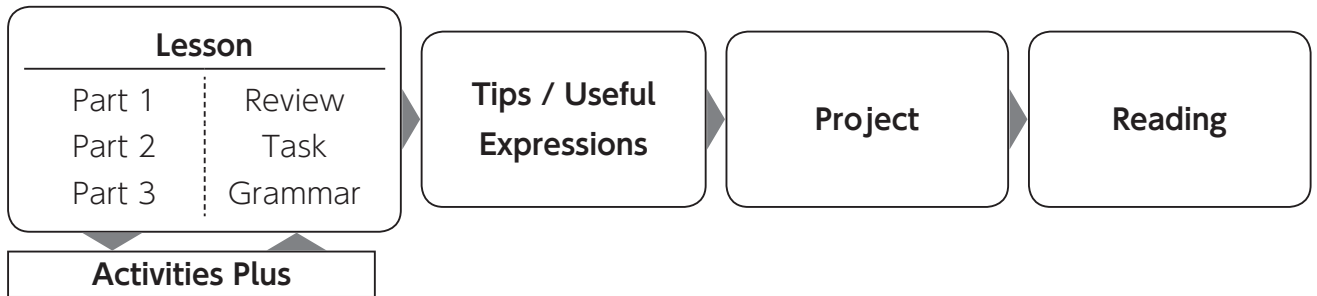
▲広島から訴える平和へのメッセージ

教科書の具体的な構成と内容の作成、教材の選定にあたっては、以下のような方針で行いました。

構成・内容

1. 本課など基礎的・基本的な知識・技能の習得と、それらを総合的に活用して生徒が自ら考え、表現する Project などの活動を通して、コミュニケーション能力の基礎を養うことができるような構成としました。

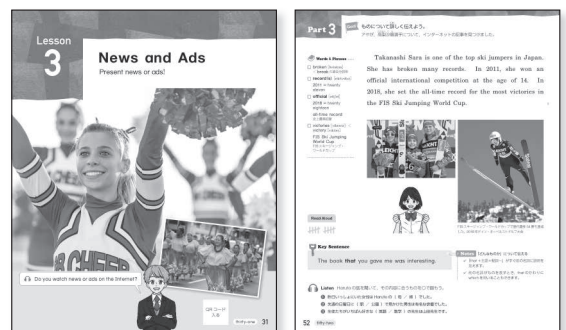
【教科書の基本的な構成】



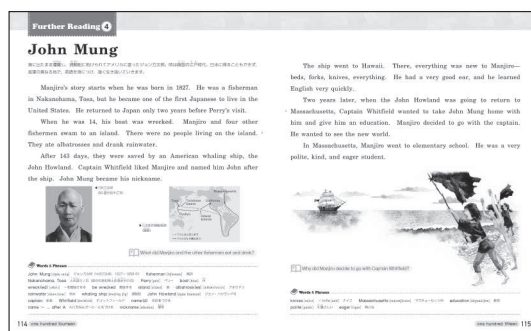
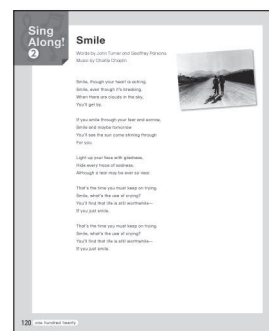
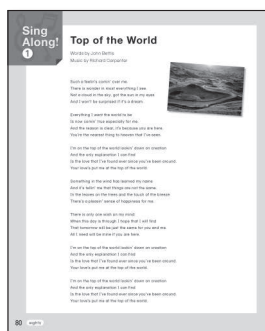
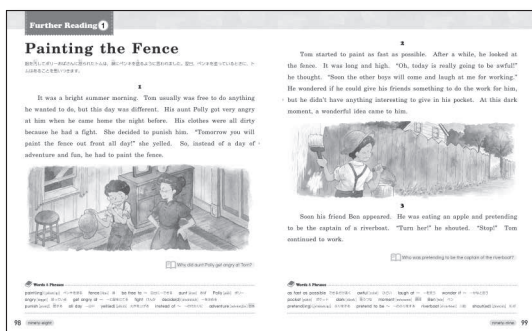
2. 英語を理解し、英語で表現できる能力を養うため、5領域について下記に留意して編修しました。
 - 「聞く」活動…まとまりのある英語を聞いて、概要や要点を適切に聞き取る活動を設ける。
 - 「読む」活動…話の内容や書き手の意見などに対して感想を述べたり、賛否やその理由を示したりできるような活動を設ける。
 - 「話す（やり取り）」活動…さまざまな話題について、即興で伝え合ったり、相手からの質問に答えたりできるような活動を設ける。
 - 「話す（発表）」活動…さまざまな話題について、即興で話したり、まとまりのある話をしたりできるような活動を設ける。
 - 「書く」活動…語と語、文と文のつながりなどに注意して正しい文を書くと同時に、身近な場面における出来事や、体験したことなどについて自分の考えや気持ちなどを書くことができるような活動を行う。
3. 英語を通じてコミュニケーションを積極的に図ろうとする態度を育成するため、幅広い知識と教養を身に付け、言語や文化に対する理解が深められるようにし、コミュニケーション活動を行うことで豊かな情操と道徳心を培えることを目指しました。
4. 言語活動については、学校内における活動では、ペアあるいはグループ活動などを取り入れ、自主自律ならびに自他の敬愛、および協働の精神を養えるよう配慮しました。また、学校内の活動がきっかけとなり、主体的に社会的活動につなげられるような活動を設けました。

教材の選定について

1. 教材は幅広いジャンルの中から、学習指導要領に示された「教材選定の観点」に即して精選しました。
2. 幅広い知識と教養を身に付け、言語や文化に対する理解が深められるような題材を精選し、文化の多様性を認め、他国を尊重し、国際平和の発展に寄与する態度が身に付けられるようにしました。
3. 我が国と郷土を愛し、その伝統と文化に触れ、また世界に向けて発信できるような教材を掲載しました。



4. 生活を明るく豊かにする文芸作品、伝記、音楽などからも取材し、豊かな情操を培えるようにしました。



2. 対照表

図書の構成・内容と教育基本法第二条の第1号から第5号との対応を示します。

・教育基本法第二条

- 〈第1号〉 幅広い知識と教養を身に付け、真理を求める態度を養い、豊かな情操と道徳心を培うとともに、健やかな身体を養うこと。
- 〈第2号〉 個人の価値を尊重して、その能力を伸ばし、創造性を培い、自主及び自律の精神を養うとともに、職業及び生活との関連を重視し、勤労を重んずる態度を養うこと。
- 〈第3号〉 正義と責任、男女の平等、自他の敬愛と協力を重んずるとともに、公共の精神に基づき、主体的に社会の形成に参画し、その発展に寄与する態度を養うこと。
- 〈第4号〉 生命を尊び、自然を大切にし、環境の保全に寄与する態度を養うこと。
- 〈第5号〉 伝統と文化を尊重し、それらをはぐくんできた我が国と郷土を愛するとともに、他国を尊重し、国際社会の平和と発展に寄与する態度を養うこと。

図書の構成・内容	特に意を用いた点や特色	該当箇所
Review Lesson Washoku, or Japanese Cuisine	<ul style="list-style-type: none"> ・我が国伝統の和食を取り上げ、中学2年の復習と、中学3年での学びに向けての準備をします。伝統と文化を尊重し、それらをはぐくんできた我が国と郷土を愛する態度を養うことができるようにしました。〈第5号〉 	pp.4~8
Lesson 1 Aya Visits Canada	<ul style="list-style-type: none"> ・カナダにホームステイしている登場人物が、小説『赤毛のアン』の舞台となった家やその土地の料理を紹介します。文学や食文化を通して、他国の伝統と文化を尊重する態度を養うことができるようにしました。〈第5号〉 	pp.9~17

図書の内容・構成	特に意を用いた点や特色	該当箇所
Lesson 2 The Eagles in Hokkaido	<ul style="list-style-type: none"> 登場人物が環境問題について調べ、北海道のオオワシの保護活動について発表します。生命を尊び、自然を大切に、環境の保全に寄与する態度を養うことができるようにしました。〈第4号〉 	pp.21～28
Lesson 3 News and Ads	<ul style="list-style-type: none"> 海外のインターネット動画を通じて、さまざまな伝統文化をもつ人々が参加するハワイのフェスティバルなどについて学びます。異文化を受け入れ、他国を尊重する態度を養うことができるようにしました。〈第5号〉 	pp.31～39
Project 1 CMをつくって発表しよう！	<ul style="list-style-type: none"> グループで、あったらいいと思う商品やサービスのCMを作って発表します。実践的コミュニケーションの場を設定することにより、個人の価値を尊重して、その能力を伸ばすことができるようにしました。〈第2号〉 	pp.40～41
Reading 1 Audrey Hepburn	<ul style="list-style-type: none"> オードリー・ヘプバーンは女優として活躍し、晩年はユネスコの親善大使として世界の子どもたちのために力を尽くしました。その伝記を読むことにより、公共の精神に基づき、主体的に社会の形成に参画し、その発展に寄与する態度を養うことができるようにしました。〈第3号〉 	pp.42～46
Lesson 4 Sports Legends	<ul style="list-style-type: none"> 日本人のスポーツ選手やトレーナーの活躍を取り上げます。個人の価値を尊重して、その能力を伸ばし、創造性を培い、自主及び自律の精神を養うとともに、職業及び生活との関連を重視する態度を養うことができるようにしました。〈第2号〉 	pp.47～55
Lesson 5 Being True to Ourselves	<ul style="list-style-type: none"> 登場人物が将来の夢や生き方について発表します。個人の価値を尊重して、その能力を伸ばし、創造性を培い、自主及び自律の精神を養うことができるようにしました。〈第2号〉 	pp.57～65
Lesson 6 Why do We Have to Work?	<ul style="list-style-type: none"> 登場人物が働くことの意義を考え、スウェーデンやシンガポールの働き方について学びます。男女の平等、自他の敬愛と協力について考えさせるとともに、社会への共同参画の意識が醸成できるように配慮しました。〈第3号〉 	pp.69～75
Project 2 英語で卒業スピーチをしよう！	<ul style="list-style-type: none"> 中学校生活の思い出や将来の夢についてスピーチをします。実践的コミュニケーションの場を設定することにより、個人の価値を尊重して、その能力を伸ばすことができるようにしました。〈第2号〉 	pp.78～79
Lesson 7 Debating Doggy Bags	<ul style="list-style-type: none"> ディベートでドギーバッグ(持ち帰り袋)の賛否を議論します。個人の価値を尊重して、その能力を伸ばし、自主及び自律の精神を養うことができるようにしました。〈第2号〉 	pp.81～89
Project 3 ディベートをしよう！	<ul style="list-style-type: none"> ディベートで弁当と給食の賛否を議論します。実践的なコミュニケーションの場を設定することにより、個人の価値を尊重して、その能力を伸ばすことができるようにしました。〈第2号〉 	pp.90～91
Reading 2 My Prayer for Peace	<ul style="list-style-type: none"> 原爆投下の3日後に運行を再開した広島路面電車の話や、原爆を題材としたマンガ、2016年のオバマ米大統領(当時)の広島訪問について読みます。幅広い知識と教養を身に付ける態度を養うとともに、国際社会の平和と発展に寄与する態度を養うことができるようにしました。〈第1号, 第5号〉 	pp.92～97
Further Reading 1 Painting the Fence	<ul style="list-style-type: none"> マーク・トウェインの『トム・ソーヤーの冒険』の一場面を読みます。幅広い知識と教養を身に付け豊かな情操を培うことができるようにしました。〈第1号〉 	pp.98～101

図書の構成・内容	特に意を用いた点や特色	該当箇所
Further Reading 2 Counting on Katherine Johnson	・アフリカ系アメリカ人としてNASAに派遣されたキャサリン・ジョンソンの伝記を読みます。幅広い知識と教養を身に付けるとともに、男女の平等を重んじ、公共の精神に基づき、主体的に社会の形成に参画し、その発展に寄与する態度を養うことができるようにしました。〈第1号, 第3号〉	pp.102~107
Further Reading 3 Free The Children	・世界の児童労働についての問題を知り、正義と責任、平等、自他の敬愛を重んじ、公共の精神に基づき、主体的に社会の形成に参画し、国際社会の平和と発展に寄与する態度を養うことができるようにしました。〈第3号, 第5号〉	pp.108~113
Further Reading 4 John Mung	・ジョン万次郎の伝記を読み、我が国伝統の文化について理解を深め、国際社会の発展に寄与する態度を養うことができるようにしました。〈第5号〉	pp.114~119
Tips 1~7	・話の概要をとらえること、英語で手紙を書くこと、物語文のできごとの順序に注意して読むこと、読み手にわかりやすい文章を書くこと、先を予測しながら読むこと、自分の考えを具体的に伝えること、即興で自分のことや考えを伝えることの7つについて、コミュニケーションに必要な幅広い知識と教養を身に付けることができるように配慮しました。〈第1号〉	p.18, p.20, p.30, p.56, p.66, p.67, pp.76~77
Useful Expressions	・観光案内所でよく使われる表現を学びます。自主及び自律の精神を養うことができるようにしました。〈第2号〉	p.19
Activities Plus 1~5	・1~3年を通して学んだ文や表現を意識して使い、自由に活用できるようにしました。個人の価値を養うことができるようにしました。〈第2号〉	pp.122~131

3. 上記の記載事項以外に特に意を用いた点や特色

教育基本法第五条に示す義務教育の目的や学校教育法第二十一条に示す義務教育の目標などを達成するため、以下の点について編集上の工夫をしました。

○生涯にわたり学習する基盤が培われるよう、基礎的な知識及び技能を習得させるとともに、これらを活用して課題を解決するために必要な思考力、判断力、表現力その他の能力をはぐくみ、主体的に学習に取り組む態度を養います。〈学校教育法第三十条第2号〉

ユニバーサルデザインへの配慮

色覚等の特性をふまえた、判読しやすい配色（カラーユニバーサルデザイン）やレイアウト、表現方法、文字（ユニバーサルデザインフォント）などの工夫により、すべての生徒にとって学びやすい紙面づくりに配慮しています。

○特別支援

特別支援が必要な学習者への配慮として、全体をとおしての統一感や一体感、読みやすさ、わかりやすさを意識したレイアウト、安心感と安定感のある色づかい、トーンバランスを心がけました。

地球となかよし

教科書の印刷には、環境にやさしい再生紙と植物油インキを使用し、地球環境への負荷軽減に配慮しています。

編 修 趣 意 書

(学習指導要領との対照表, 配当授業時数表)

受理番号	学 校	教 科	種 目	学 年
31 - 110	中学校	外国語科	英語	第3学年
発行者の 番号・略称	教科書の 記号・番号	教 科 書 名		
17 教出	英語 904	ONE WORLD English Course 3		

1. 編修上特に意を用いた点や特色

編修の基本方針

本教科書は、生徒が楽しく英語を学びながら、外国語によるコミュニケーション能力を培い、予測困難な社会の変化のなかで主体的に生きていく力を育てる一助となることを目指し、次の視点で編修しています。

●学習への見通しを持ち、段階的に英語が習得できる教科書

2年生後半の主な言語材料を復習できる導入単元を配置するとともに、3年間を見通した到達目標や単元ごとの振り返りを重視し、生徒が主体的かつ段階的に英語を習得することができます。

●各領域の力をバランスよく伸ばせる教科書

新学習指導要領で再編して示された5つの領域について、基本的な知識・技能を培う段階から、コミュニケーションの相手を意識して聞き、読み、話し（やり取り、発表）、書く段階まで、バランスのとれた実践的な活動を豊富に盛り込み、楽しく取り組みながら英語を使う力を伸ばすことができます。

●基礎・基本が定着すると同時に、発信する力を身に付けられる教科書

5領域のなかで、特に新しく示された「話すこと（やり取り）」の力を基礎から積み上げて身に付けていくために、カードを使った自己紹介活動や、赤色マスキングシートを使って取り組める Activities Plus コーナーを設けています。

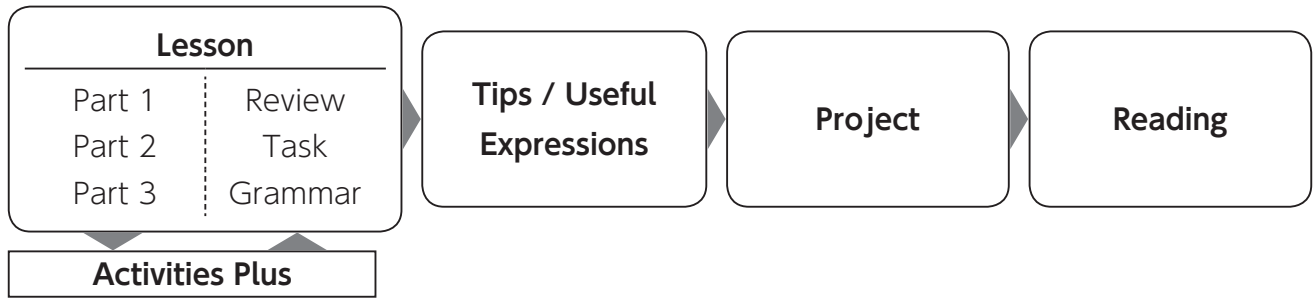
●英語学習のコツが身に付く教科書

英語を運用するさまざまな技能に関わるルールやコツを Tips コーナーで取り上げたり、学習方法のアドバイスを How to Study コーナーで取り上げたりして、生徒の自律的な学習に資するように配慮しています。また、ウェブサイトを通じて本文の音声がいつでも聞けるようにしています。

●話題・題材が言語活動と相互に関連した教科書

身のまわりのことから学校・社会・世界へと広がるさまざまな話題・題材を精選しながら取り上げ、活動と関連させて提示しました。英語に対する興味・関心を深めながら英語を発信する力を身につけることができます。

教科書の構成



● Lesson は、原則として3つのPartで構成しています。

(1) 生徒たちと同じ年齢の登場人物が、さまざまな場面や話題のなかで英語を使う経験を積んでいく様子が描かれた本文を通じて、言語材料、言語の使用場面、言語の働きを理解します。

(2) Tool Kit では、基本文 (Key Sentences) の定着・習熟を図ります。

(3) Listen では、基本文が使われている場面を聞いて理解できるか確認します。

(4) Think & Try! では、本文の場面設定のなかで生徒自身が思考を働かせて、話したり書いたりする表現を行います。

● Lesson の3つのPartのあとには、Review, Task, Grammar のコーナーがあります。

(1) Review では、Lesson 全体の本文内容や、言語材料、語彙の確認を行います。

(2) Task は、本文とは異なる場面の英語を聞いて、その内容について話したり書いたりする統合的な活動です。

(3) Grammar には、その Lesson の主要な言語材料が使われている場面が示されています。そのなかの表現や文の構造を確認し、自己表現に生かせるようにします。同じページには、Lesson 全体の学習活動を振り返るための項目も示しています。

● Lesson の学習中、Activities Plus の活動を並行して行うことで、既習の表現や文をさらに自由に活用できるように復習することができます。ペアでの応答や、即興的なやり取り・発表をするための話題や語彙を示しています。

● Tips では、英語を5つの領域で運用するにあたって、知っていると役に立つルールやコツを学習します。大切な情報を聞き取るコツ、読みながら早く内容をつかむコツ、話したり書いたりする内容を整理してまとまりのある表現をするためのコツなどを紹介しています。

● Useful Expressions では、特定の場面でよく使われる表現をスキットを通して身に付けていきます。

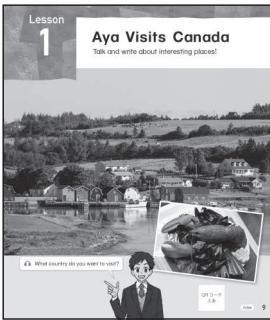
● Project では、それまでの Lesson や活動などで積み上げてきた、基礎的・基本的な知識や技能を、総合的・統合的に活用し、生徒自身の思考・判断を加え、またグループなどで協働しながら、課題を達成していく活動を行います。

● Reading では、通常の Lesson より長く、まとまった内容や展開がある英文を読みます。大まかな内容や要点を把握するために読んだり、先の内容を予測しながら読んだり、英語を通じて新しい情報を得たりするなどの活動を行います。

題材の特色

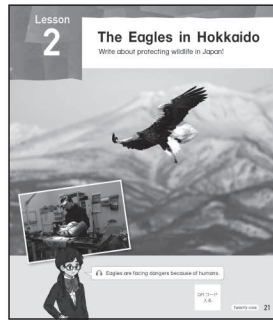
身近なものから社会的なものまで、生徒の興味を引き、視野が広がるような題材を、特定の分野に偏らないようバランスよく精選して取り上げました。

【外国の地理・文化】



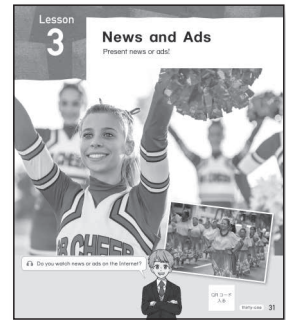
アヤが『赤毛のアン』の島にホームステイし、その風物にふれていきます。

【環境】



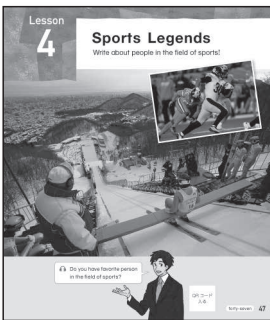
獣医師、齊藤さんの猛禽類保護の取り組みについて学びます。

【情報社会】



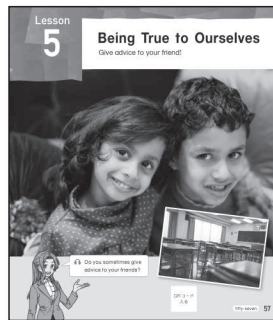
ニュース動画やコマーシャル動画からの情報を理解し、活用します。

【職業・社会】



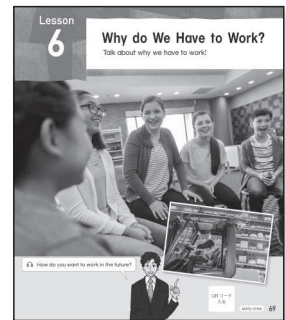
スポーツの分野で世界的に活躍している日本人を紹介します。

【学校生活】



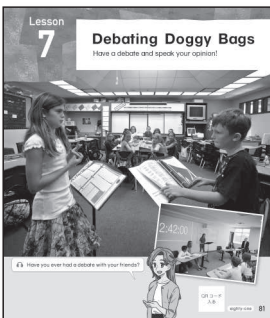
何か悩んでいる様子のケンタにメイが声をかけ、アドバイスをします。

【職業】



アヤたちが、働くことの意味や働き方についてディスカッションします。

【環境】



ドギーバッグへの賛否の討論を通じ、食品ロスや衛生の問題を考えます。

Review Lesson *Washoku*, or Japanese cuisine

ユネスコ無形文化遺産に登録されている「和食」。その世界的人気の秘密はどこにあるのでしょうか。

Reading 1 Audrey Hepburn

ハリウッドを代表する伝説的な女優、オードリー・ヘプバーン。その生涯を追い、ユニセフ親善大使として力を尽くしたその信念に迫ります。

Reading 2 My Prayer for Peace

広島をめぐる3つの話題にふれたスピーチから、平和をどのようにとらえ、どのように行動すべきかを考えます。

Further Reading 1 Painting the Fence

『トム・ソーヤの冒険』の有名な挿話を読み、その機知や登場人物の心の動きをとらえます。

Further Reading 2 Counting on Katherine Johnson

人種差別が厳しかった時代にNASAで活躍したアフリカ系アメリカ人数学者、キャサリン・ジョンソンの伝記です。

Further Reading 3 Free The Children

児童労働の問題に対して、12歳のときから取り組み続けているクレイグ・キールバーガーの活動について読み取ります。

Further Reading 4 John Mung

数奇な運命のなかで自らの道を切り拓き、日米の架け橋となったジョン万次郎の波乱の人生をたどります。

2. 対照表

課	教材名	パート	学習指導要領の内容との関連（第3学年）			
			言語活動*	主な言語の使用場面と言語の働き	言語材料	該当時間
	Review Lesson <i>Washoku, or Japanese Cuisine</i>	1~2	R	地域：仕方を説明する，すべきことを説明する，身近な人の呼び名を紹介する，あることが人にとってどうであるかを説明する	既習の言語材料	4
	Grammar				既習の言語材料	1
1	Aya Visits Canada	1~3	L, R, W, SI	地域・旅行・手紙や電子メールのやり取りなど：現在までに完了したことを説明する，経験したことを説明する【質問する】	I have just finished ~. / I have read the book before. / Have you ever read ~?	6
	Review / Task		R, L, W	電話の内容を要約する	既習の言語材料	1
	Grammar				現在完了形（完了・経験）	1
	Tips ① for Listening		L	地域・買物：アナウンスを聞いて概要をとらえる	既習の言語材料	1
	Useful Expressions		SI	地域・道案内：目的地への行き方をたずねる【説明する】	既習の言語材料	1
	Tips ② for Writing		W	地域・手紙や電子メールのやり取りなど：感謝の手紙を書く	既習の言語材料	1
2	The Eagles in Hokkaido	1~3	L, R, W	地域・学校：現在まで続いていることを説明する，継続の期間を質問する，現在まで続き，今も継続している動作を説明する	I have lived in ~ for five years. / How long have you been in ~? / I have been reading this book since three o'clock.	6
	Review / Task		R, L, SP	聞き取ったことを要約して発表する	既習の言語材料	1
	Grammar				現在完了形（継続），現在完了進行形	1
	Tips ③ for Reading		R	物語文を順序に注意して読む	既習の言語材料	1
3	News and Ads	1~3	L, R, SP	地域：人やものについて説明する	The girl wearing ribbons is ~. / My father has a car made in ~. / This is the book my father bought me last Sunday.	6
	Review / Task		R, L, SP	聞き取ったことを要約して発表する	既習の言語材料	1
	Grammar				後置修飾（現在分詞形，過去分詞形，主語＋動詞）	1
	Project 1		L, SI, W, SP	学校：CMをつくって発表する	既習の言語材料	2
	Reading 1 Audrey Hepburn		R	伝記を読む	既習の言語材料	5
4	Sports Legends	1~3	L, W, SI	地域：人やものについて説明する	Oda Mikio was an athlete who won ~. / I have a magazine which has ~. / The book that you gave me was ~.	6
	Review / Task		R, L, SP	聞き取ったことを要約して発表する	既習の言語材料	1
	Grammar				関係代名詞（主格・目的格）	1
	Tips ④ for Writing		W	読み手にわかりやすい文章を書く	既習の言語材料	1

5	Being True to Ourselves	1~3	L, R, SI, SP, W	学校：現実とは異なることを仮定して述べる, 実現が困難な願望を述べる	If I had a brother ~, I could.... / If I were you, I would ~. / I wish I were [could] ~.	6
	Review / Task		R, L, W	聞き取ったことを要約して書く	既習の言語材料	1
	Grammar				仮定法	1
	Tips ⑤ for Reading		R	先を予測しながら読む	既習の言語材料	1
	Tips ⑥ for Writing		W	学校：自分の考えを具体的に伝える	既習の言語材料	1
6	Why do We Have to Work?	1~3	L, R, SP	学校：主張する, 反論する	既習の言語材料	6
	Tips ⑦ for Speaking		SP	学校：即興で考えを伝える	既習の言語材料	2
	Project 2		SP	学校：卒業スピーチをする	既習の言語材料	2
7	Debating Doggy Bags	1~4	L, R, SI	学校：主張する, 反論する	既習の言語材料	8
	Project 3		SP	学校：主張する, 反論する	既習の言語材料	2
	Reading 2 My Prayer for Peace		R		既習の言語材料	5
	Further Reading 1 Painting the Fence		R		既習の言語材料	4
	Further Reading 2 Counting on Katherine Johnson		R		既習の言語材料	6
	Further Reading 3 Free The Children		R		既習の言語材料	6
	Further Reading 4 John Mung		R		既習の言語材料	6
	Activities Plus	1~5			既習の言語材料	
付録						
	How to Study					
	Sing Along! ①②					
	語形変化のまとめ					
	形容詞・副詞比較変化表					
	不規則動詞変化表					
	重要構文復習リスト					
	辞書についていっしょに学ぼう!					
	Word List					
	Tips ⑦ for Speaking 活動用カード					
	つづりと発音					
	Can-Do 自己チェックリスト					
					計	106

* L: 聞くこと R: 読むこと SI: 話すこと (やり取り) SP: 話すこと (発表) W: 書くこと

以上